

令和元年度 第1回学校評価

京都市立羽束師小学校

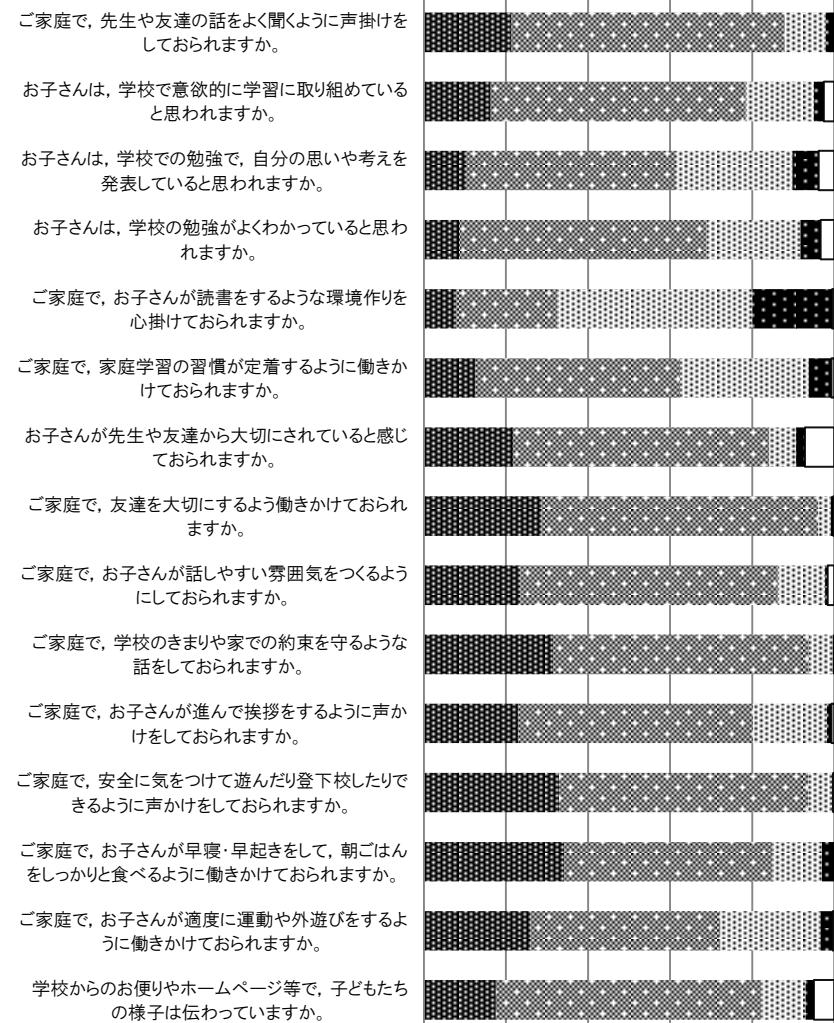
令和元年9月
校長 藤田 香揚子

本年度前半の本校教育活動を振り返り、今後の教育活動の更なる向上のために実施いたしました「令和元年度第1回学校評価アンケート」の集計が終了いたしましたので、考察を加えてお知らせいたします。

全体の回答の様子をグラフでご覧ください。

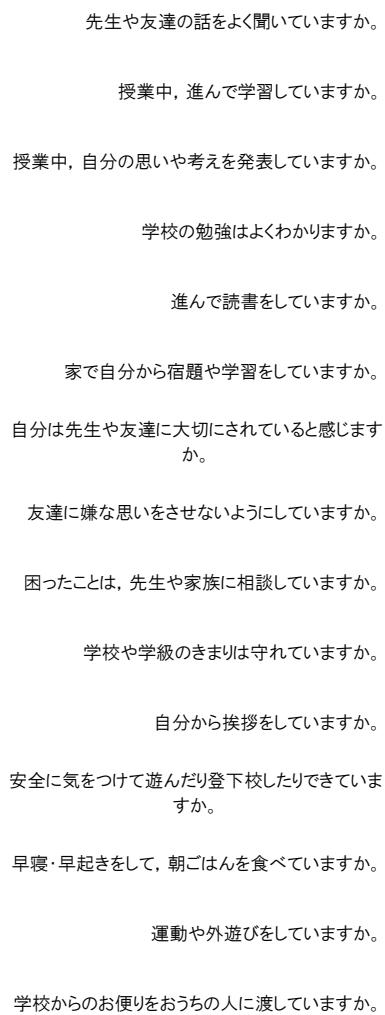
保護者

0% 20% 40% 60% 80% 100%



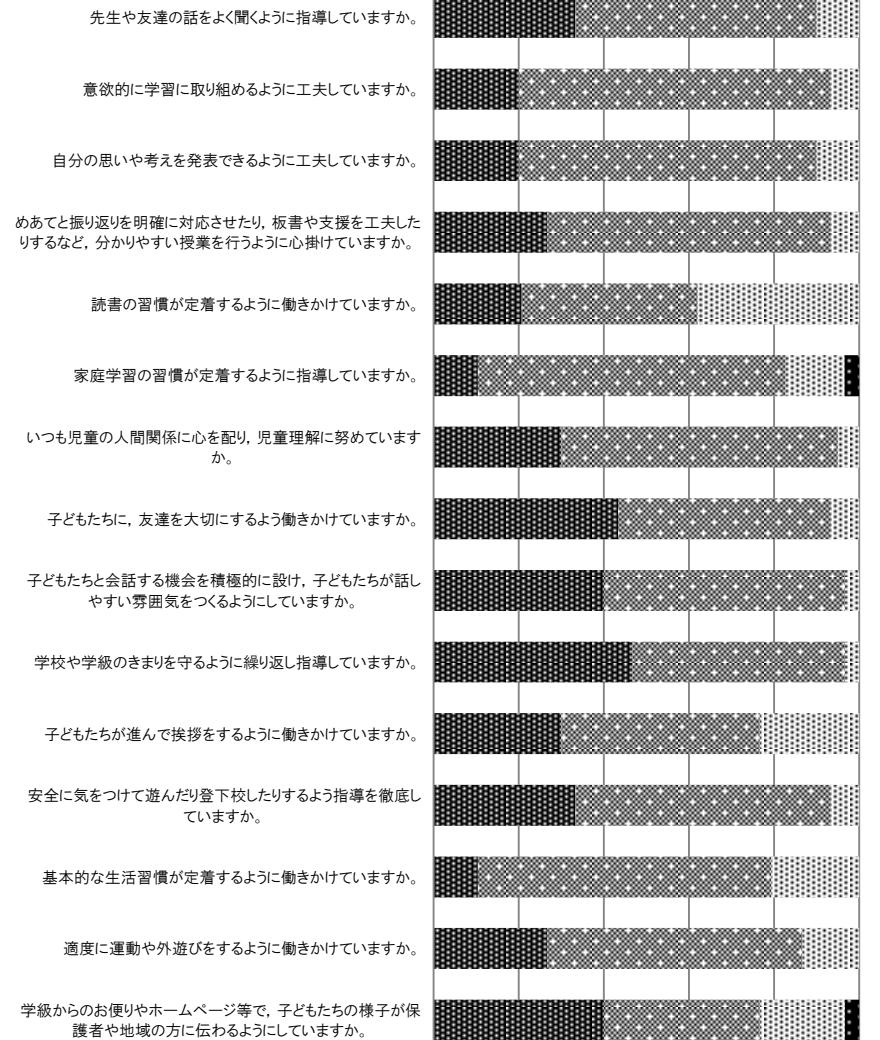
児童

0% 20% 40% 60% 80% 100%



教職員

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■よくできている ■だいたいできている
■あまりできていない ■できていない
□わからぬ

■よくできている ■だいたいできている
■あまりできていない ■できていない
□わからぬ

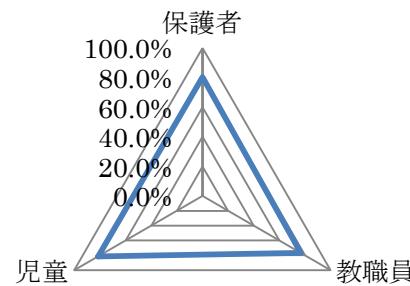
■よくできている ■だいたいできている
■あまりできていない ■できていない
□わからぬ

考 察

表面では回答の概要をご覧いただきました。

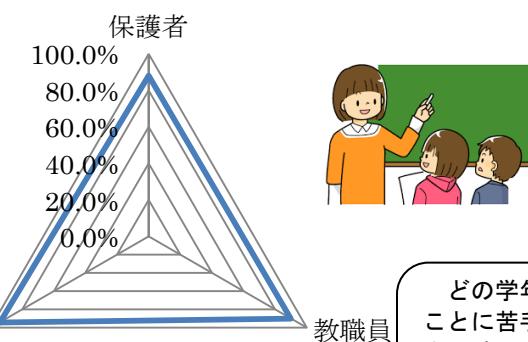
裏面では回答の集計を受け、考察を加えた項目や保護者の皆さまからいただいたご意見をお伝えいたします。子どもたちの学年による傾向も加えてみました。(比較のレーダーグラフの値は「よくできている」「だいたいできている」を合わせた「できている群」の割合です。)

進んであいさつする

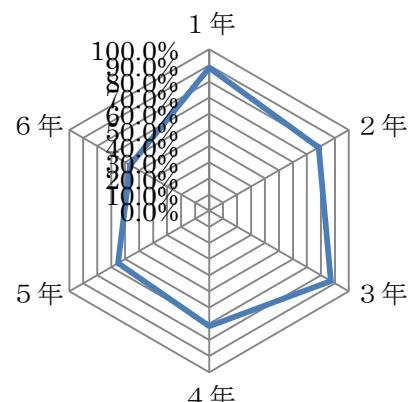


児童の話を聞いているという自己評価は 94.1% と非常に高かったです。人の話をよく聞くことは、生活面、学習面においてとても重要なスキルです。話を聞いたことを自分事として捉え、次の行動の見通しをもつこと。また、話を聞くことは、相手を大切にすることにつながることなどをしっかりと子どもたちに伝えています。

話をよく聞くこと



進んで読書をしていますか。



今年度より学校図書館の本を家に持ち帰って読めるようにしています。ぜひ週末などを利用して、子どもたちとこがのり図書館へ行ったり、親子で本を読んだりしていただければ幸いです。

羽東師小学校 めざす子ども像



めざす学校像

- ◇子どもが「楽しい！」と思う学校
- ◇保護者が「通わせたい」と思う学校
- ◇地域が「応援したい」と思う学校
- ◇『チーム羽東師』『羽東師ファミリー』～温かい学校、家庭、地域でこそ良い子が育つ～

【保護者の自由記述から】

- 学校での1つ1つの活動や先生の見守り、お友達と過ごす中で、本当にたくさんの事を学ばせてもらっています。その子どものペースで頑張れることを支えて下さったり、子どもが居場所を感じられる環境をつくって下さり、感謝の気持ちでいっぱいです。
 - 子どもが骨折して、クラスのお友だちがたくさん手伝ってくれました。困っている友だちがいたら助け合えるクラスでとてもうれしかったです。
 - 先日、初めての宿泊学習がありましたが、とてもタイムリーにホームページにアップして下さっていたのですごく安心でき、様子も分かりやすくて助かりました。
 - △授業中全体的に静かな印象で、楽しいのかなあと見ていて思いました。
 - △各項目、声かけや働きかけはしていますが、子どもたちが実践にうつすまでがなかなか難しいようです。
 - △家の前で遊ばずに公園等で遊ぶように学校からも声かけをお願いしたいです。
 - △校区内・校区外をわかっていない親・子が多いと思います。
- *この他にもたくさんのご意見をいただきました。**
アンケートにご協力いただき誠にありがとうございます。

地域・学校運営協議会の方より

- ・授業参観などでは、子どもたちが落ち着いて授業に参加している。また、掲示物などの教室環境もよい。
- ・授業は工夫されているが、先生の声が小さいと、児童も声が小さくなるのでは・・・と思う事がある。
- ・先生方も保護者の方も地域活動に協力していただきありがとうございます。地域と学校のつながりは非常に大事です。学校がよくなるのも悪くなるのも、地域の人たちの関心の高さが大切です。

お忙しい中、学校評価アンケートにて多数の貴重なご意見をいただきありがとうございました。紹介している内容以外でも、学校の取組に良い評価を頂いたご意見もありますが、改善すべき点をご指摘いただいたご意見もあります。いただいた全てのご意見を真摯に受け止め、さらに羽東師教育を進化させるよう、教職員一同精一杯努力して参ります。